

# 東武鉄道杯少年野球大会規定

- 1 チームの選手登録は原則として20名(5年生以下)とする。
- 2 組合せの若番号が1塁側ベンチ、後番号が3塁側ベンチとする。
- 3 監督、コーチは選手と同じユニホームを着用する。
- 4 各チームは試合開始時間1時間前に試合グラウンドに集合する。
- 5 審判は各チームより2名とする。  
(審判服を着用し、若番号が球審・2塁・後番号が1・3塁)
- 6 投球練習は、初回7球、以降3球とする。
- 7 変化球は認めない。
- 8 試合は6回戦とし、1時間30分を超えて新たなイニングに入らない。  
時間内に決着がつかない場合は、特別方式(サドンデス)にて決定する。

特別方式：無死満塁、継続打順を採用、その回数は2イニングを限度とし、勝敗が決しない場合は抽選とする。

- 9 試合は、3回以降10点、4回以降7点差をもってコールドゲームとする。
- 10 ボークは1回目は注意し、2回目以降はルール通りとする。
- 11 降雨、日没の場合は4回もしくは60分を経過した時に試合成立とし、その他は再試合とする。
- 12 監督またはコーチがタイムを要求し、選手にアドバイスする時は速やかに行う。
- 13 試合中ルール上微妙なプレイが生じた場合は、審判員が協議し判定する。
- 14 ヘルメットは1チーム7個以上同色のものを揃える。
- 15 捕手はプロテクター、レガースおよび捕手用ヘルメットを着用する。
- 16 ホームベースは一般用(大人用)とし、ベースは移動・固定ベース併用とする。
- 17 上記以外は全日本軟式野球連盟規約『学童の部』を採用する。

※開・閉会式のプラカードは東武鉄道で用意する。